

実行委員長および総括責任者の引退とイベント継続のお知らせ

おんもしえ祭（福島復興支援ツーリング）に携わっていただいた全ての皆様、日頃よりおんもしえ祭にご理解ご協力、そしてご支援をいただき、誠にありがとうございます。

また新型コロナウイルスにより多方面へ多大な影響が出ている中でのご挨拶となり大変恐縮ですが、おんもしえ祭としても次回に向けて動き出すため、このタイミングでのご報告になります事お詫び申し上げます。

この度は応援してくださる皆様にご報告があります。私 五十嵐雅哉は、おんもしえ祭の実行委員長および総括責任者から引退させていただきます。

理由は、私の周辺環境の変化により私が先陣を切って運営をするのが難しくなってきたことによります。2011年の東日本大震災の後『復興応援に遊びに行こう』と思い立ち、6月に知人や関係者に声をかけ、同年10月に「福島復興支援ツーリング」として始まったこの企画。地域の応援を目的としているので『地域の方々には負担や迷惑をかけない』ことを最優先に、関係スタッフ含めイベントの全責任を私が負うという形で運営をして参りました。また、スタッフとして手伝ってくださる方々には全員が本業ではない為『出来る事を出来る範囲で、その中で全力で行動』をスローガンに協力をいただいております。

しかしながら、この9年の間に自らを取り巻く環境にも変化があり、おかげさまでイベントの規模が大きくなっていく一方で、実行委員長として十分な動きが出来なくなって参りました。結果として運営をしていく上で会津のスタッフにも無理や苦勞をお願いせざるを得なくなったり、東京側のスタッフにも負担をかける量が増えたりするなど、理想とする状態と実態との差が大きくなってきてしまいました。結果『出来る範囲』を超えていたり『地域の方々には負担や迷惑』をかけてしまったりするなど本来あるべき形から離れており、また、私の周辺の環境変化が良い方向へ変わっていく見通しもないことから「おんもしえ祭開催の責任を負いきれなくなっていく」と考え、イベント自体を打ち切ることも考えておりました。そのような中で、ありがたいことに参加者の皆様やスタッフ、応援してくださる方々など多方面から継続希望の声を頂き、スタッフや関係者間で改めて話し合いを重ねた結果、「私は実行委員長ならびに総括責任者の役を退かせていただきますが、イベントそのものは存続させる」という結論に至りました。

これからは新体制となり、イベントの形は変わる可能性もありますが、おんもしえ祭の心髄である『福島応援』の部分を変えることなく継続して参りますので、皆様も引き続きご理解、ご協力いただければ幸甚です。私は最前線からは身を引かせていただきますが、これからも『出来る事を出来る範囲で全力で』貢献をして参る所存です。最後になりましたが、今まで長期間にわたり私の声掛けに多大な協力をして下さった沢山の皆様、イベントに参加して下さった皆様、スタッフの皆様、協力企業様、地元の皆様、応援して下さる全ての皆様に、心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。今後とも『福島応援 おんもしえ祭』をよろしく願いいたします。

福島復興支援ツーリング実行委員会 発起人（旧 実行委員長 兼総括責任者）

五十嵐 雅哉